女性と政治（下）

候補者育成 一歩ずつ

「自分が立候補するなんて夢にも思っていなかった」

4月の統一地方選で初当選した金沢市議の菅成清恵さん(48)は振り返る。

事務員として働きながらの2人を育てたシングルマザー。貧困問題に関心を持ち、3年前からこども食堂を始めた。国政選挙への出馬を目指した友人を支えるため、昨年7月、女性の政治家を育てる一般社団法人「パリテ・アカデミー」（東京）の議員養成合宿に参加。スピーチの方法などを学んだ。その後、金沢市議選に出馬予定だった知人が断念したため、「ならば自分が」と挑戦。「共に学んだメンバーで選挙に出るという人がいたのも大きな励みになった」と振り返る。

パリテ・アカデミーは2018年3月に設立され、これまで参加した延べ55人のうち、統一地方選で女性4人が当選した。共同代表で上智大の三浦まり教授は「高校生やシングルマザーなど様々な立場の女性が関心を示し、ニーズの高まりが実感できる」と語る。

ただ、活動はまだのところ東京都内にとどまる。主婦など自由にお金を使えない人も多く、港区などから助成金を得て、アカデミーが参加者の宿泊費や講師の人件費などの大半を負担している。三浦教授は「地方からも多くの開催の要望があるので実現したい」と話す。

＊

女性の政治参加を支援する動きをいかに広げるか。「市川房枝記念会女性と政治センター」（東京）は6月28日、「議会に女性を増やすために」と題したセミナーを都内で開き、全国議会同盟（IPU）による調査結果を踏まえ、女性の下院議員の割合は33%を超え、日本の衆院の2倍を優に超える。米ハーバード大ケネディスクールでは、女子大学院生を対象に選挙に出馬するためのトレーニングを実施している。同スクールで指導するビクトリア・パドソンさん(36)は「これまで議会には全く興味がなかった。しかし、今の政治に女性の声が十分反映されているとは思えます。男性と対等な立場で声を上げないといけないと思った。政治を勉強したい」と語った。

今回の参院選は、女性立候補者の割合が最も高かった01年の27・6%を超える勢いだ。女性が政治に参加する意味も考えながら、候補者の声に耳を傾けたい。

「市川房枝記念会女性と政治センター」のセミナーで、女性議員を増やす上での課題について議論する参加者ら（6月、東京都渋谷区で）

家族のため 日本で稼ぐ

外国人労働者の受け入れ拡大法の施行から3か月。新たな在留資格「特定技能」の技能試験の合格者は、日本での夢を語りながら、悩みや不安も打ち明けた。

＜1面の続き＞

外国人材 in 日本

比の女性 勉強漬け

フィリピンのベヌス・ラヌザさん(22)が日本で働こうと決めたのは、大学を卒業した春、20歳の時だった。一足先に東京に働きに行ったいとこの美容師の暮らしぶりが良くなったのを見て、「日本は稼げる」と思ったからだ。

最初は地元のミンダナオ島ダバオで日本語を勉強した。昨年7月からはマニラ近郊に移り住み、「特定技能」の介護分野の試験対策を行う人材派遣会社に登録し1組で会話の練習をし、「起来の日本の受け入れ先が立て替えると知った。「毎日切り詰めて暮らしているのでとても助かった」

1日の授業は計8時間だ。日本語学習では、2人1組で会話の練習をし、「起来の日本の受け入れ先が立て替えると知った。「毎日切り詰めて暮らしているのでとても助かった」

授業で「稼ぎ楽しみ」と日本語で話すヲヌザさん（右）（6月28日、フィリピン・マニラで）＝大重真弓撮影

「技術学び 韓国で店を」

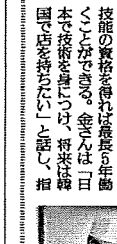
東京都港区の鉄板焼き店「喜屋亭」で働く韓国人の金玖中さん(23)は、「特定技能」の「外食」の技能試験に合格した。現在、在留資格の申請中だ。

金さんは学生時代を日本で過ごし、都内の専門学校を卒業。昨年10月、日本で1年間の就労ができるワーキング・ホリデー制度を利用して再び来日した。

現在はパート社員だが、特定技能の資格を得れば最長5年働くことができる。金さんは「日本で技術を身につけ、将来は韓国で店を持ちたい」と話し、指導する村田辰也店長(56)も「いつかは韓国に出店した際、店長になってもらえれば」と期待する。

喜屋亭を運営する「入形町今半」は、200人超の外国人従業員を雇用している。特定技能試験の受験手続きを支援するほか、合格者は時給制から月給制にするなど待遇を改善することで、受験者を増やしたいと考えた。

一方、制度への不満もある。鉄板焼き料理で一人前になるには「10年が必要」（村田さん）といい、現在の在留期間の5年でも短いという。



鉄板焼きの指導を受ける金さん（東京都港区赤坂の喜屋亭で）

ヲヌザさんのある一日のスケジュール

5時	起床
5～6時	日本語の勉強（自習）
6～7時	介護訓練センターに登校
8時半～12時	介護の授業
12～13時	昼食
13～17時半	介護の授業
19時	帰宅、夕食
20～23時	日本語の勉強、介護の勉強の復習（自習）
23時	就寝

自殺前夜 顧問が電話

さいたま中1 部活欠席 母に注意

さいたま市立南浦和中学校1年の男子生徒（当時13歳）が昨年8月に自殺し、学校や市教育委員会が「事故死」としていた問題で、同校の教諭が2日、それぞれ記者会見し、自殺前に生徒が部活動を欠席、男性顧問が母親を通じて電話で注意したことがわかった。ただ、両者の認識が異なる部分があり、市教委は、4日に有識者による第三者委員会を設置して初会合を開き、自殺の原因を究明する。

遺族や市教委によると、生徒は昨年8月26日に自殺。前日25日まで3日間、体調不良を理由に部活を休み、25日夜に顧問が自宅に電話して母親と話した。

市教委によると、顧問は母親と市教委を2日、それぞれ記者会見し、自殺前に生徒が部活動を欠席、男性顧問が母親を通じて電話で注意したことがわかった。ただ、両者の認識が異なる部分があり、市教委は、4日に有識者による第三者委員会を設置して初会合を開き、自殺の原因を究明する。

遺族や市教委によると、生徒は昨年8月26日に自殺。前日25日まで3日間、体調不良を理由に部活を休み、25日夜に顧問が自宅に電話して母親と話した。

市教委が自殺を「事故死」としていた経緯も、説明が異なる。母親によると、憔悴しきっているところに校長から「自殺の場合、保護者会を開いて遺族が説明しないといけない」「マスコミが押し寄せる」と言われ、「事故死」とすることに同意したという。市教委は「そのような事実はなかったと」し、「気持ちが動転している中で、そう受け止められたのか」としている。

補聴器のご相談承ります
ご相談は、お気軽にお問合せください
セックランド

増税後の運賃 引き上げ申請

JR旅客5社と私鉄

JR旅客5社と全国の主要私鉄各社は2日、今年10月の消費税率引き上げにあわせた運賃改定を国土交通省にそれぞれ認可申請した。JR東日本や首都圏の大手私鉄などでは、「スイカ」などのICカードは、運賃が1円単位で設定されているため、全ての区間で値上げとなる。10円単位の切符は、値上げとなる区間が混在するとなる。特急料金や座席指定料金なども値上げする。

●無登録投資 3被告有罪

投資グループ「BLUE OCEANS LIMITED（ブルーオーシャンズリミテッド）」が無登録で投資を募った事件で、金融商品取引法違反（無登録営業）に問われたグループ代表横山利一（ことかず）被告(31)（東京都中央区）に対し、横浜地裁（国井恒志裁判長）は2日、懲役1年6月、執行猶予5年、罰金100万円（求刑・懲役1年6月、罰金100万円）の判決を言い渡した。

このほか、元ファイナンシャルプランナー村松祐太被告(61)（長野市）には懲役1年6月、執行猶予4年、罰金60万円、元保険代理店経営重沢弘樹被告(38)（同）には懲役1年2月、執行猶予4年、罰金30万円を言い渡した。

●太陽光 環境アセス義務

政府は2日、出力4万キロワット以上のメガソーラー（大規模太陽光発電所）を建設する場合、発電事業者に対し、環境アセスメント（影響評価）を義務付ける改正を閣議決定した。来年4月1日に施行する。

現在、出力2000キロワット以上の発電所を建設する際には、事業者が自治体や地域住民などの意見を聞いた上で、環境への影響を考える義務がある。今回の改正で、建設による森林伐採などが環境に与える影響を考えた上で、対策を打つよう義務付ける。3万キロワット以上、4万キロワット未満でも、森林伐採が生態系に影響を与える恐れのあるものは対象になる。

鳥居泰彦氏死去

元中教審会長

中央教育審議会会長や日本私立大学連盟会長を務めた元慶応義塾長、鳥居泰彦（とりい・やすひこ）氏が1月、心不全で死去した。82歳だった。告別式は6日午前11時、東京都港区南青山2の33の20青山葬儀所。喪主は長女で華道流心派6世家元、青月バ（せんげつ）さん。

東京都出身で、専門は経済発展理論。統計学を1961年に慶大経済学部を卒業。経済学部教授を同学部長を経て、1993年2001年に塾長を務めた。

また、日本私立大学連盟会長や中教審会長、日本私立学校振興・共済事業団理事長なども歴任した。

2001年4～07年に会長を務めた中教審では、学力低下が指摘される中、学校現場での授業時間の増加などを打ち出した。

水島宗光（22歳、みずしまゆきお＝君原実業名誉相談役、元社長）6月1日、虚血性心不全で死去。告別式は近親者で済ませた。お別れの会は7月22日正午、東京都千代田区丸の内1の1の1パレスホテル東京2階「翠」。主催は君原実業。

読書新聞

地域密着 イチ押し

石川 金沢発の肌に優しい金箔アクセサリー。高度な技術が絶外で評判

兵庫 クラフトビール人気。加古川市に醸造所併設のパブ相次ぎ開店

紙面ビューアーは読者会員限定

○Webコラム「あたらしい世界と日本」史」 恵新 大津事件と日本

ロシア帝国＝調査研究本部・茂木弾史主任研究員

コラム

USO（ウソ）放送

需要と採算はかれない

―鯨尺（新潟・酔狂生）

第28回 全国小学生作文コンクール

わたしたちのまちのおまわりさん

いつも身近にいて、わたしたちの家族や暮らしを守り、安全で明るい社会をつくるために、
毎日いっしょうけんめい働いているおまわりさん。そんなおまわりさんを励ます作文を募集します。
おまわりさんとのふれあいの体験や、おまわりさんへの意見や感想、
こんなおまわりさんがいたらいいな、と思う夢や希望など、自由に書いて送ってください。

きみも、書いてみよう！

作文募集

募集部門 小学校低学年の部(1～3年生)
小学校高学年の部(4～6年生)

応募規定 小学校低学年の部は、B4判400字詰め原稿用紙2枚以内。小学校高学年の部は、B4判400字詰め原稿用紙3枚以内。自作未発表の作品に限ります。表紙に必要事項(①タイトル②氏名③都道府県名④自宅住所・電話番号⑤学校名・学年⑥学校住所・電話番号)を明記し、作品につけて事務局宛に郵送してください。

学校単位での応募の場合、④自宅住所・電話番号の記入は不要です。作品は返却できません。必要な方はコピーを取ってください。全応募作品の著作権は主催者に属します。主催者は、受賞作品並びに受賞者氏名、学校名、学年などについて主催者の発行する新聞、広報紙、作品集などの印刷物、ホームページなどで紹介することがあります。

あて先・お問い合わせ先
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-8-11 錦町ビルディング7階
第28回全国小学生作文コンクール「わたしたちのまちのおまわりさん」事務局
TEL 03-5577-3076（平日10時～18時）
HP http://www.yomiuri.co.jp/adv/omawarisan/

締め切り 令和元年9月6日（金） 当日消印有効

賞 内閣総理大臣賞（両部門とも各1点）図書カード5万円
国務大臣・国家公安委員会委員長賞（同各1点）図書カード3万円
警察庁長官賞（同各1点）図書カード2万円
全国少年警察ボランティア協会賞（同各1点）図書カード2万円
日工組社会安全研究財団賞（同各1点）図書カード2万円
読売新聞社賞（同各1点）図書カード2万円
審査員特別賞（同各1点）図書カード1万円
優秀賞（同各14点）図書カード5千円

発表 令和元年12月中旬予定
読売新聞紙上にて発表いたします。結果発表後、表彰式を行います。

特別審査員 高田万由子（女優・タレント）

主催 公益社団法人全国少年警察ボランティア協会／公益財団法人日工組社会安全研究財団／読売新聞社

後援 内閣府／警察庁／文部科学省

協力 公益財団法人全国防犯協会連合会／公益社団法人日本青年会議所／公益社団法人日本PTA全国協議会

全国小学生の健全育成活動を応援します。

●応募に関する個人情報は、賞の発表・通知及び表彰式の連絡以外には用いたしません。 http://www.yomiuri.co.jp/adv/omawarisan/